9月発売予定新刊 人文(思想・歴史)・医書(医学史)の担当者様

なぜ EBM は神格化されたのか

―誰も教えなかったエビデンスに基づく医学の歴史―

大脇 幸志郎 著 四六判並製 / 640頁予定 / 定価:5,720円 (本体 5,200 円+税) 予定 9月10日発売予定 / ISBN 978-4-89775-484-0 C1022

国内外の膨大な文献を根拠にEBM 誕生の歴史的背景やEBMを考案し た人物たちの意図を紐解く超大作

本書は公衆衛生の発達、臨床医学の飽和、薬害事件による臨床試験の制度化などを背景として医学が統計技術を取り込んだ歴史や、EBMという言葉を考案した人物たちの来歴を紹介する。

さらに、エビデンスについての誤解や拡大解釈から発展していくイメージとの相互作用に注目することで、医学が生産的に実証性を維持するための課題を探る。

Amazonジャンル1位(医学史、7/10、7/11)

大脇 幸志郎 (おおわき こうしろう)

1983 年大阪府生まれ。2008 年東京大学医学部医学科卒。出版社勤務、医療情報サイト運営の経験を経て2018 年から医師。診療とともに執筆および動画チャンネル「大脇幸志郎のもっと不健康でいこう」の配信を行う。著書に『「健康」から生活をまもる』(生活の医療社、2020 年)など、翻訳書にペトル・シュクラバーネク『健康禍 人間的医学の終焉と強制的健康主義の台頭』(生活の医療社、2020 年)などがある



目的が手段に変わり、指標が現実に置き換わる。 医学の外でもきっと同じことが起きている。 エビデンスという言葉に戸惑いを感じている、 すべての人に読んでほしい。 東浩紀

帳合印・貴店印 新 刊 委託

なぜ EBM は神格化されたのか

――誰も教えなかったエビデンスに基づく医学の歴史―

大脇 幸志郎 著

定価:5,720円(5,200円+税)予定

※フリー入帳 ISBN 978-4-89775-484-0 C1022

POP

ライフサイエンス出版 e-mail:info@lifescience.co.jp 〒156-0043 東京都世田谷区松原6-8-7 TEL: 03-6275-1522

FAX 03-6275-1527